

開港以来の歴史と魅力をもつ、横浜経済をけん引してきた関内・関外地区は、近年、地盤沈下（最近 10 年間で従業者数約 3.5 万人減、商品販売額約半減）が進み、厳しい状況にあることから、地区の活性化を持続的に図ることを狙いとして、平成 22 年 3 月に、「関内・関外地区活性化推進計画」を策定しました。

<目指すべきまちの将来像（4つの基本方針）>

<p>1. OLD&NEW都心</p> <p>開国・開港 150 年の歴史の蓄積を活かしつつ、今後の発展の基礎となる新たな都心の構造を創り、これらが連携した市民が愛着と誇りを持てるOLD&NEW都心を創る。</p>	<p>2. 都市活力創造都心</p> <p>「ビジネスチャンスが生まれる街、起業の街」という開港以来の街の遺伝子を大切に、関内・関外で暮らし、働き、学び、創造し、楽しむなど、横浜の活力の原動力となる多彩で魅力的な機能がコンパクトに複合した、魅力溢れる都心を創る。</p>
<p>3. 快適環境都心</p> <p>港・河川・内水面や公園・街路などの公共空間や、公共・民間施設などにおける水と緑の豊かな環境の形成や地球温暖化への対応等を進めるとともに、防災・防犯など誰もが安全・安心に過ごすことのできる、調和の取れた都心を創る。</p>	<p>4. 協働・共創都心</p> <p>官民、産官学の多様な主体が協働・共創する場をつくり、業務・商業の活性化、各エリアの特性を活かした街並み形成、従業者・居住者・来街者などの様々な活動のサポート、まちの魅力の発信などを行うエリアマネジメントを推進することで、持続的で活力のある都心を創る。</p>

<課題解決に向けた12の戦略と優先的取組の視点及び検討の方向性>

<p><12の戦略></p>			
<p>1. 関内地区・関外地区・みなとみらい21地区をつなぐ結節点を強化する</p>	<p>4. 地域のブランド力を高め、路面型商店街の活性化を図る</p>	<p>7. 文化・芸術・教育・スポーツ等の文化芸術創造活動を集積する</p>	<p>10. 関内・関外地区の魅力を活かし、都心観光機能を強化する</p>
<p>2. 都市の軸、水・緑・賑わいのネットワークを創る</p>	<p>5. 関内・関外地区ならではの居住スタイルを創出する</p>	<p>8. 人と環境にやさしい便利な交通・移動環境を創る</p>	<p>11. 安全・安心なまちづくりを進める</p>
<p>3. 起業家等への支援、既存の業務ビル群の再生等により、働く場としての活力創造都心を再構築する</p>	<p>6. 公共空間や歴史資産等の利活用により、開港都市横浜ならではの都市の魅力を生み出す</p>	<p>9. 自然を活かし環境負荷の少ない都心を創る</p>	<p>12. 各地区の地域特性に合わせたエリアマネジメントを推進する</p>

<p><優先的取組></p>			
<p>1 港町周辺・北仲結節点を強化</p>	<p>2 業務機能の再生</p>	<p>3 商業等都心機能の誘導と都心居住</p>	
<p>4 多様な活性化拠点づくり</p>	<p>5 回遊性の強化</p>	<p>6 エリアマネジメントの推進と公共空間の利活用</p>	

計画を実現するための具体的な取組として、平成22年度にアクションプランを策定

【アクションプランとは・・・】

関内・関外地区を13のエリアに分け、それぞれで話し合いを進め、エリアごと、又は複数のエリアで連携した取組を整理したもの

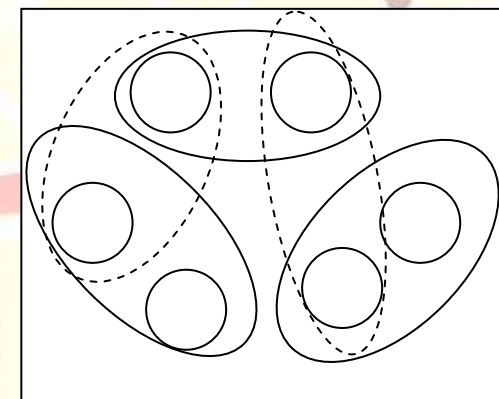
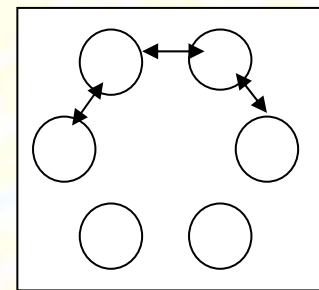
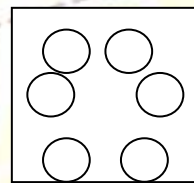
<策定の狙い>

- ①策定に向けた話し合いの中から新たな発想が生まれ、様々な取組が始まること
- ②まちづくり活動への新たな参加者が増え、取組が関内・関外地区全体に拡大し、さらにはエリア間連携にもつながっていくこと
- ③具体的な取組成果を生み出していくことにより、活性化の取組が継続的に展開されていくこと

詳細は裏面を参照ください。

【今後の進め方】

【各エリアの取組】



各エリアの取組の推進

- ・従来からの取組
- ・アクションプラン策定をきっかけとした話し合いの開始

【横浜市】
優先的取組の推進
まちづくりの専門家の派遣

各エリアの取組の充実

- ・市との連携による取組の進展、取組参加者の増加等
- エリア間連携の芽生え**
- ・エリア間イベントの実施、エリアマネジメント、河川利活用等

【横浜市】
左記に加え、中心市街地活性化基本計画の認定による補助対象の拡大

各エリアの取組のさらなる充実

エリア間連携のさらなる充実

目指すべきまちの将来像の実現につなげる！

【全体の情報共有の場】

- ◎エリアごとの取組の情報共有 → 新たにスタートした取組、進ちょくした取組、イベント情報の紹介等
- ◎優先的に着手する取組の状況報告 → 関内駅北口とマリナード地下街のバリアフリー化等結節点、回遊性、ビル再生、拠点づくり（横浜総合高校等）等

関内・関外地区活性化推進計画アクションプラン<概要版>

- <優先的取組：2>業務機能の再生
- ・建替等支援制度の活用方策の検討
 - ・芸術不動産リノベーション助成制度の運用
- <優先的取組：3>都心機能の誘導と都心居住の適正化の検討
- <優先的取組：5>回遊性の強化
- ・コミュニティサイクル
 - ・野毛の県道歩道整備
- <優先的取組：6>エリアマネジメントの推進と公共空間利活用
- ・関内・馬車道エリアマネジメント連絡協議会の運営支援
 - ・NPO 黄金町エリアマネジメントセンターの運営支援

- <優先的取組以外の活性化に寄与する主な取組>
- ・横浜トリエンナーレ2011の開催
 - ・横浜マラソン、トライアスロン世界選手権、横浜国際女子マラソン、横浜港カッターレースの開催

- 野毛周辺地区**
- ・野毛地区の地域資源の情報発信（ホームページ、案内図、案内マップ等）
 - ・文化芸術活動（にぎわい座、野毛 Hana*Hana など）の情報発信
 - ・大道芸等を活用した街のPR
 - ・空き店舗等を活用した賑わいづくり

- 初黄・日ノ出地区**
- ・日ノ出駅前 A 地区市街地再開発事業区域を玄関口とした拠点整備、賑わいのある駅前空間の創出
 - ・まちづくりルール等の策定による地区の環境浄化
 - ・アーティストと地域住民との日常的な交流
 - ・アートをテーマに高架下、借り上げ店舗等にスタジオやアトリエの誘導

- 伊勢佐木町3～7丁目周辺地区**
- ・日ノ出町、黄金町とイセザキモールとの回遊性創出を図るために、日ノ出町、黄金町とイセザキモールとを結ぶ軸において、空き店舗への力ある店舗の誘致などを検討
 - ・クロスストリートでの各種アートイベントを継続的に実施していくための運営・管理・広報等のあり方を検討
 - ・防犯パトロール等の安全・安心まちづくりの推進
 - ・大通り公園の活用の検討・提案

- <優先的取組：5>回遊性の強化
大岡川プロムナードの整備

- お三の宮周辺地区**
- ・大岡川アートプロジェクト「光のふるむなぞ」の継続実施。
 - ・桜や歩道植栽などによる緑の連続性づくり
 - ・お三の宮通りの景観形成（植樹、モニュメント、サイン）
 - ・交通安全対策や防犯対策（防犯灯、パトロール）の継続実施

- 伊勢佐木町1・2丁目、吉田町周辺地区**
- ・イセザキモールに魅力ある店舗を誘致し、賑わいを創出
 - ・周辺住民や新たな客層（外国人、観光客）への商業地としての接し方などの検討
 - ・吉田町バース・ストリートの開催
 - ・イセザキモール及び周辺の違法駐輪への対策検討

- <優先的取組：2>業務機能の再生
ビジネスインキュベーター拠点形成<モデル事業>

- <優先的取組：1>北仲結節の強化
複合機能の配置、回遊性の強化等の検討

- <連携した取組>エリアマネジメントの推進
- ・複数エリアが連携してエリアマネジメントを行う組織づくりの検討を行政と連携して推進
 - ・Y151-200 民間主体の開港イベントの推進

- 関内・馬車道地区**
- ・ガスライトフェスティバルの実施
 - ・馬車道まつり、関内ハイカラ市などの各種イベント事業の実施
 - ・放置自転車、駐輪の現況や課題の調査、パトロール実施
 - ・関内・馬車道エリアマネジメント連絡協議会の活動促進

- 日本大通・横浜公園地区**
- ・オープンカフェの継続実施
 - ・フィルム・コミッションとの連携

- 山下公園通り・山下町地区**
- ・ガスライトフェスティバルの実施
 - ・神奈川芸術劇場等と周辺の商業施設が、相乗効果を発揮するよう、賑わいのある魅力的なエリアづくりに向けた取組の検討

- 横浜中華街・山下町地区**
- ・警察や行政との連携を強化し、路上販売などの迷惑行為排除に向けた共同パトロールの実施
 - ・中華街ブランドを活かした、地域の活動資金を生み出す仕組みづくり（広告収入など）

- 元町・石川町地区**
- ・商店街へのアクセス性の強化を図るために、交通体系や来街者用駐車場整備を検討
 - ・河岸通りに愛称を付けることや看板設置を検討
 - ・石川商店街の歩行者環境改善のためのバリアフリー整備等や商店街ルールの検討

- 寿・松影・吉浜町周辺地区**
- ・住みやすさの向上をめざしたまちづくり活動の検討・推進

- 不老町周辺地区**
- ・住みやすさの向上をめざしたまちづくり活動の検討・推進

- 浦舟町・阪東橋周辺地区**
- ・桜の植樹、桜のイメージ統一による回遊性の確保
 - ・大鷲神社の酉の市などの祭事と商店街、周辺地域との連携による賑わい創出
 - ・地域の既存イベント（お花見、料理会など）への外国人住民参加の促進

- <連携した取組>河川を活用した回遊性の強化
- ・河川の利活用策の検討
 - ・検討を進めるための組織づくり

